

令和5年度
鶴岡商工会議所
事業
運営方針

ポストコロナの新しい

地域経済ビジョンに向けて

2月の月例経済報告は、「景気は、このところ一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。先行きについては、ウイズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。」との判断を示しながらも、「世界的な金融引き締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなり、また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響などに十分注意する必要がある。」としている。

当会議所の景況調査では、令和4年4月から6月期及び7月から9月期は、コロナ感染拡大が続く中にあっても、業況、売上げ、採算及び資金繰りとも改善傾向にあったが、その後、10月から12月期は円安、資材・エネルギー高騰などの影響も受け、業種によっては悪化するなど、業種間、事業間の格差が顕在化している。年末・年明けには第8波の広がりのもとだったが、各業界ではコロナ感染症が5月に第5類に移行することも見据え、経済活動の活性化が進みつつあると見られる。

鶴岡・庄内地域における今後の事業経営を取り巻く環境については、コロナ禍に加えて、ロシア・ウクライナ情勢は未だ終息が見通せず、それに端を発した原油・原材料等の急激な高騰や



酒井家ゆかりのまちなかめぐり

供給懸念、円相場の極端な不安定化、世界規模のインフレなど、大きな環境変化が次々と押し寄せ、極めて予測困難な状況が続いている。併せて、コロナ後の需要拡大も見通した人材不足がここに来て急激に深刻化してきており、業績回復の足かせとなつている。

繰りに行き詰る事業者が今後増加する懸念もあり、こうした事業者への支援に引き続き万全を期すよう行政に対し要望を強めているところである。

一方、鶴岡市の令和4年12月末の人口は120,398人、前年末に比較し1,805人の減少で、出生数の低下、若年層の流出による人口減少が続いており、とりわけ、コロナ禍の影響により、結婚や妊娠・出産をためらう人の増加の加速が人口統計上も表れており、情勢の好転は見通せない。

人口減少による影響は、人材の確保難という経営課題に留まらず、地域経済の縮小、都市機能の衰退などを招きつつあり、地域の活力を維持・復活させるためにも地域ぐるみの地方創生の再起動に向け官民挙げた取組みが求められている。



令和4年度
高校2年生就職ガイダンス

このたびのコロナ禍は、地域・社会の在り方や価値観に大きな変化をもたらしており、先端科学、食文化・農林水産物、多くの観光資源等、地域に内在する資源を活かし地方創生を加速させる大きなチャンスと捉え行動する必要がある。

当会議所では、中期行動計画及び第2期経営発達支援

能性」、「総合力」に基づく産業の振興・地域の活性化に取組んでいる。

加えて、令和5年度においては、コロナ後の経済再生に後れを取らないよう、中期行動計画等の推進と平行して、アフターウィズコロナ及び円安、原油・資材等高騰、人手不足への対応に最優先に取り組みが必要がある。このため、予算においては、コロナ後の社会を踏まえた中期行動計画の推進のため、所要の事業費とともに、「アフターウィズコロナ競争力

強化戦略事業」として新規・拡充した事業を昨年に引き続き、可能な限り計上している。

なお、円安、原油・資材等高騰、人手不足への今後の地域経済への影響が見通せないこともあり、国、県、市の経済対策の動向などを注視しつつ、補助事業及び令和4年度からの繰越財源を活用して、今後の補正予算も念頭に柔軟かつ積極的に事業の追加・拡充を講じることも想定しているところである。

こうした事業運営方針に基づく事業計画の項目は、別表のとおりである。

コロナ禍は地域経済に今後とも影を落とすとして、同時に、円安、資材高騰等の影響は極めて深刻で、今後の情勢は予断を許さない状況にある。一方で、コロナ対応と経済活動を両立させる局面も大きな進展が見込まれ、令和5年度はコロナ明けの本格的経済再開に向け、正念場であるとともに大きな転換点、変革の好機と言える。

このため、令和5年度においては、変化の局面にある会員ニーズを的確に捉えながら、会員企業の収益力向上、自己変革力を最大限発揮できよう支援に全力を上げるとともに、ポストコロナの新しい地域経済ビジョンに向けた歩み出す年度となるよう、鶴岡商工会議所は、地域総合経済団体として関係機関等と連携を強めながら、引き続き会員事業所及び市民への貢献、役割の発揮を目指し取組む所存である。



「庄内における高速交通基盤整備と地域活性化を考える」シンポジウム

計画に基づき、基本方針に掲げる鶴岡・庄内の「資源」、「可

令和5年度 鶴岡商工会議所
事業計画

※★は「アフターウィズコロナ競争力強化戦略事業」

01 基本戦略の推進

(1) 先端性・伝統に基づく競争力のある企業の育成

- ① 新技術の導入、付加価値の高い製品開発に資する研修会
- ② 省力化、生産効率の向上に資する研修会
- ③ 食のブランド化及び加工食品等の開発・販路開拓に係るセミナー
- ★④ 高等教育研究機関及び研究成果に基づく企業との情報交換会（鶴岡サイエンスパーク連携プロジェクト「サイエンスパーク科学祭」実施等）
- ★⑤ 鶴岡コトづくりプラットフォームの運営

(2) 魅力ある商店の育成と中心商店街の賑わいづくり

- ① 鶴岡TMO事業
- 魅力向上セミナー及びディスプレイコンテストの開催
- 空き店舗活用に向けてのチャレンジショップの推進
- 商店街活動の支援
- ★② 元気な店づくりの推進（SNS等を活用した新規集客、販促セミナー）
- ③ 第三期中心市街地活性化基本計画に向けた事業の推進

(3) 「自然」「歴史」「文化」をテーマとした観光の推進

- ① 中心市街地・城下町観光の推進
- ★● まちなか情報の充実（SNS活用による発信力強化）
- 城下町ウォーキング
- 花見ぼんぼりの設置及び桜まつりの支援
- ② 日本遺産・食文化を活用した観光の推進
- 鶴岡ツーリズムビューロー等との連携による旅行商品の企画（「大人の休日倶楽部」、キッチンスタジオ企画など）
- ③ 観光戦略ビジョンの策定
- ④ 鶴岡まつり振興会議との連携による天神祭・庄内大祭の拡充

(4) 若者の地元就職の促進と意欲ある事業所の取組みを支える人材の育成

- ① 高校生、鶴岡高専生・山形大学農学部生・公益大生等への地元企業に関する情報提供
- ★● 高校2年生向け企業紹介ガイドブックの製作・活用、つるおか仕事ナビの拡充
- 鶴岡高専保護者及び山形大学農学部生への企業説明会
- 採用実態調査
- ② 企業の人材確保、能力向上の支援
- 人事担当者のスキルアップ研修会の開催
- 新入社員教育セミナー及びフォローアップセミナーの開催
- 各種技能検定試験及び講習会の開催
- ③ 女性・シニア層活躍セミナーの開催
- ④ テレワーク等新しい仕事の在り方に係る研修会の開催

(5) 産業振興・地域活性化に向けた社会基盤の整備

- ① 高速交通網の早期整備に向けたシンポジウムの開催
- ② 庄内空港の機能拡充に向けた研修会等の開催
- ③ 社会基盤整備に向けた活動への参加
- ★④ 中心市街地活性化構想研究会運営推進（まちなか居住、高度利用及び景観形成、エリア活性化、市内循環バス活用等の方策研究）
- ⑤ 公共事業の確保に資する研修会の開催
- ★⑥ 建築DX研究会運営推進

(6) 経営発達支援計画に基づく伴走型支援の充実

- ① 経済動向、需要開拓等に関する調査及び情報提供
- 経済動向、需要開拓等に関する調査及び情報提供

新正副部長	
卸売商業部会	部長 今野 清博氏 荘内三菱電機商品販売㈱ 代表取締役 (令和5年4月18日部会で選任)
建設工業部会	副部長 佐藤 正晴氏 ㈱マルゴ 代表取締役 (令和5年3月29日部会で選任)
観光部会	副部長 早坂 和夫氏 ㈱エルサン 代表取締役 (令和5年1月31日部会で選任)

3月通常議員総会

副会頭

阿部 廣弥氏
阿部多㈱ 代表取締役

常議員

小野寺 佳克氏
小野寺建設㈱ 代表取締役

監事

本間 豊氏
オリエンタルモーター㈱ 鶴岡カンパニー 人事総務統括部総務部長

新役員

3月通常議員総会が3月29日(水)、東京第一ホテル鶴岡で開かれ、令和4年度の収支補正予算、令和5年度の事業計画、収支予算、役員を選任など10議案が原案通り承認された。

役員を選任については、副会頭の池田桂太氏(オリエンタルモーター㈱)の辞任に伴い、新たに阿部廣弥氏(阿部多代表取締役)を選任、常議員の鈴木久夫氏(鈴木不動産㈱)の辞任に伴い、新たに小野寺佳克氏、小野寺建設(代表取締役)を選任、1名の欠員であった監事については、新たに本間豊氏(オリエンタルモーター(株)鶴岡カンパニー人事総務統括部総務部長)を選任した。

新会員紹介

nail salon merill.shsh 大塚町12-65 ビレアヒルズ202	美容業(ネイルサービス)	伊藤 香純
松浦園芸 小淀川乙29	農業生産・ネット通信販売	松浦 尚宏
osteria Lupo 末広町15-16 マリカ駐車場ビル1F P-7	イタリア料理店	佐藤 貴幸
㈱TMS庄内営業所 日出一丁目3-38 梅田第2マンション103	人材派遣・紹介・外国人技能実習生受入・特定技能登録支援	佐藤 繁
新興商事 稲生二丁目15-14	林業・農業機械販売・整備	佐藤 健一
堀通博行政書士事務所 大西町26-22	行政書士	堀 通博

佐藤なみ社会保険労務士事務所 泉町2-15	社会保険労務士	佐藤 奈美
三浦雅浩デザイン室 山王町9-23 LOGI 9 3F	広告デザイン	三浦 雅浩
リンパケアサロン Le cocon 大部町3-8	美容業(リラクゼーション)	千代森 奉美
日本調剤(株)庄内薬局 泉町8-64	調剤薬局	坂本 歩美
magonote みずほ39-1	広告業(Webデザイン等)	遠藤 美鈴
楽ベジ屋 陽光町12-18	農産物生産・販売	阿部 佑一

こころと体のC*peace 美原町11-2	整体・オーダーメイドインソール カウンセリング	清水 拓
(有)チェレステ 新海町17-68 鶴岡法務総合ビル3F	経営コンサルティング (事業承継支援、経営改善支援、事業再生、経営計画策定)	松浦 智
Koo Kichen 美原町11-23	焼き菓子・惣菜等販売	阿宗 健大
(株)クラムピース 西片屋字片貝112-1	農業(さくらんぼ園)・空間デザイン・グラフィックデザイン	宮城 良太
代表者変更	代表取締役社長	川上 竜介
(有)川上鉄工所		川上 竜介

…… 令和5年度 鶴岡商工会議所 ……

年会費納入のお願いについて

……

会員の皆様には、平素より本所事業にご理解ご協力を賜わり、深く御礼申し上げます。会議所事業の基盤となる年会費を、皆様には毎年度お納めいただいておりますが、本年度の年会費ご納入につきましてのご案内は4月下旬～5月上旬に郵送させていただきますので、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

総務企画課総務係 TEL.0235-24-7711

報告事項	(6) 企業活性化委員会開催報告
(1) 2月～3月の各種会議報告	(7) 生命共済還元事業だ液によるがんリスク検査実施報告
(2) 総務委員会開催報告	(8) つるおかふる米キャンペーン事業実施報告
(3) 地域活性化委員会開催報告	(9) 役員・議員表彰について
(4) 社会基盤整備委員会開催報告	
(5) 雇用人材育成委員会開催報告	
協議事項	
(1) 3月通常議員総会に付議する事項	
令和4年度各会計収支補正予算案について	
令和5年度事業計画(案)について	
令和5年度各会計収支予算(案)について	
令和5年度借入金最高限度額(案)について	
役員を選任について	
(2) 理事の選任について	
ゲストスピーチ	
テーマ:「唾液によるがんリスク診断について」	
講師: (株)サリバテック営業部本社営業課 飯島 秀平 氏	

総括収支予算

収入		支出	
会費	44,736	人件費	77,397
事業収入	90,908	管理費	14,480
補助金	57,898	事務費	12,024
その他	2,155	事業費	59,149
繰越金	6,119	その他	12,979
計	201,816	借入金返済	23,787
基金繰越金	115,668	予備費	2,000
特定退職金共済	179,000	計	201,816
合計	496,484	基金積立金	115,668
		特定退職金共済	179,000
		合計	496,484

定例常議員会

1月

報告事項
(1) 12月～1月の各種会議報告
(2) 当所中間監査実施報告
(3) 当所新年祝賀会・講演会・交流会開催報告
(4) 管内の10月～12月期景況調査集計結果について
協議事項
(1) 新会員の承認について
その他
(1) 鶴岡市の12月補正予算による経済対策について
(2) インボイス制度への対応について
ゲストスピーチ
テーマ:「新産業団地の開発について」
講師: 鶴岡市 商工観光部商工課長 白井 覚 氏

2月

報告事項
(1) 1月～2月の各種会議報告
(2) 各部会開催報告(令和5年度当所事業に係る各部会からの意見・要望)
協議事項
(1) 新会員の承認について
(2) 3月通常議員総会について
その他
(1) 令和5年度鶴岡市予算について
ゲストスピーチ
テーマ:「資生堂が『富田 研究室』を設置するワケ」
講師: 株式会社資生堂みらい開発研究所 篤淵 孝太 氏

- ★ ● 価格転嫁促進及び賃金課題に関する調査・研究・PR
- ★ ● AI、デジタル化、キャッシュレス、SDGsなど今後の経営戦略に資するセミナーの開催
- 集中巡回指導の実施
- ② 新規創業、持続的経営、事業承継の推進
- 経営分析・事業計画策定に資するセミナーの開催
- 創業、事業発展、事業承継に資するセミナーの開催
- ★ ● 事業計画策定後のフォローアップ(鶴岡ビジネス応援隊・専門家派遣、外国人技能実習生等人手不足対策支援)
- ★ ● DX・デジタル化推進支援チーム体制の構築
- 事業者BCP策定に関するセミナーの開催
- ③ 補助金・融資制度の活用支援
- やまがたチャレンジ創業助成金の活用支援
- 経営改善資金等各種融資制度の活用支援
- 持続化補助金、コロナ関連施策等の活用支援
- 消費税関連施策の活用支援
- ④ 経営指導員等による指導・相談の充実
- 経営安定特別相談(アフターウィズコロナ時代の経営戦略セミナーの開催)
- 記帳及び決算の指導
- BIZミルシステムの運用
- 経営指導員等の研修
- 中小企業等経営改善支援事業

02 重点事業の推進

- (1) 地域内での消費・取引の拡大、他地域への販路開拓に向けた取組みの強化**
- ★ ① 販路開拓セミナーの開催(デジタルマーケティング勉強会)
 - ★ ② 輸出活性化に関する支援事業の展開
 - ③ ビジスマッチ東北への出展支援
 - ④ おいしい山形プラザへの出展支援
 - ⑤ 会議所ホームページ等による会員事業所の取引・販路拡大に向けた情報提供
 - ★ ⑥ 会員事業所情報発信支援
- (2) 観光誘客に向けた取組みの強化**
- ★ ① 食文化を核とした観光誘客プロジェクトの推進
 - ② 観光誘客に関する情報提供
 - ③ 観光関連団体と連携した首都圏における観光誘客
 - ★ ④ 「鶴岡遺産」認証制度の立ち上げ・推進

03 会議所機能の強化

- (1) 会議所の地域プロデュース機能・コーディネート機能の発揮**
- ① 部会、青年部及び女性会活動の活性化
 - ② 地域活性化に係るキーパーソンとの交流
 - ③ 次世代の産業・経済リーダーの育成に資する研修会の開催
 - ④ 政策提言・要望活動の拡充
 - 鶴岡市との意見交換及び要望・提言活動
 - 山形県商工会議所連合会との連携による国・山形県への要望活動
 - 地元選出の国会議員及び県議会議員との連携強化
 - ★ ⑤ 酒田商工会議所との連携強化
- (2) 会員事業所及び市民へのお役立ち度の向上**
- ① 会議所報、ホームページ及びLINEによる情報の提供・発信の拡充
 - ② 会員事業所従業員の表彰及び会員事業所の顕彰
 - ③ 会員のつどい及び新年祝賀会の開催、会員レクリエーション事業等の実施
 - ★ ④ 会員共済制度の加入促進(唾液がん検査補助)の拡充
- (3) 組織・財務基盤の強化**
- ① 会員増強活動の拡充
 - ② 会員共済制度の加入促進(再掲)
 - ③ OJT、研修会参加、資格取得の奨励等による職員の資質向上
 - ④ 日本商工会議所等の補助金の積極導入